

令和3年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎予算編成のポイント

学校における新型コロナウイルス感染防止対策に取り組むほか、未来を拓く心豊かな人づくりに向けて、「石川の教育振興基本計画」に基づき、子どもたちの確かな学力の育成、特別支援教育の充実、GIGAスクール構想の実現による学びの質の向上、教員の資質能力の向上、生涯学習の振興、文化財の保存・活用などの諸施策に積極的に取り組む。

◎重点主要施策の概要

- 新型コロナウイルス感染症と共生していく学校運営を行うため、感染症への正しい理解を深める取組や、差別・いじめの根絶に向けた指導を行うとともに、学校現場における感染防止対策に取り組む。
- 子どもたちの確かな学力を育成するため、小中学校においては、学力向上の取組を組織的かつ継続的に推進する。また、高等学校においては、各校の目指す生徒像に応じて、組織的な学習指導に取り組むとともに、実践的なキャリア教育を推進する。
- 特別支援教育については、障害のある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに対応したきめ細かな質の高い指導・支援や、将来の自立と社会参加に向けた教育の充実に取り組む。
- GIGAスクール構想の実現による学びの質の向上を図るため、ICTを活用した授業の推進や教員のICT活用指導力の向上に取り組む。
- 教員の資質能力の向上を図るため、キャリアステージに応じた研修体制を充実させるとともに、教職員が心身の健康を保ちながら教材研究・授業準備や子どもたちと向き合う時間を十分確保するため、教職員の多忙化改善に向けた取り組みを進める。
- 家庭や地域の教育力の向上のため、学校・家庭・地域が連携・協力した取り組みの推進により、社会全体で教育力の向上を図る。
- 本県の個性豊かで多様な文化財を大切に保存するとともに、金沢城の調査研究を進め、文化財の活用と魅力発信などに取り組む。

令和3年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 新型コロナウイルス感染症と共生していく学校運営 ・ 学校における新型コロナウイルス感染症対策	926,571	スクール・サポート・スタッフの配置 (小・中・高・特別支援学校) 255,000 千円 特別支援学校のスクールバスの感染防止対策 220,119 千円 学校における感染症対策等支援 120,800 千円 消毒液やマスク等の保健衛生用品の整備など ⑤ 県立学校衛生環境整備の推進 330,652 千円 トイレの洋式化及びトイレ・廊下の手洗い場の自動水栓化
2 いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献する人材の育成 (1) ふるさと石川に対する誇りと愛着の醸成 ・ ふるさと学習の充実 ・ 高校生人間力向上プロジェクトの推進 (2) 地域の活性化に貢献できる人材の育成 ・ 県内企業と連携した高校生のキャリア教育の推進 ・ 地域交流による高等学校の活性化 (3) イノベーションを担う人材の育成 ・ 中学生における理科教育の充実 ・ いしかわ高校科学グランプリの開催 ・ 産学連携によるプログラミング教育の推進 (4) グローバル人材の育成 ・ 小・中・高等学校を通じた英語教育の充実 ・ 小学校における英語専科教員の配置 ・ 外国語指導助手の配置	1,600 7,200 3,000 1,600 1,600 1,110 1,000 3,000 — 199,848	「ふるさとモット学び塾」の実施など 企業トップやオリンピックのインタビューDVDの作成など 県内企業への訪問や企業人との意見交換による、県内就職を積極的に考える人材の育成 高等学校 25校(全日制普通科全校) 小中学校と連携した「わかる授業」の実践研究と地域貢献活動を通じた学校活力の発信 高等学校 11校 中学生サイエンスチャレンジの開催など 生徒の科学に関する興味・関心を高め、トップ層の応用力等を伸ばすための大会の開催など 産業界や大学と連携した教員研修の実施や指導法の検討など 金沢大学と連携した指導法や評価法の改善 小中学校への大学教授の派遣など 配置人数 30人 高等学校等 44人
3 学力を高め、社会の変化に対応できる資質・能力の育成 (1) 確かな学力の育成 ・ 小・中学生の基礎学力調査の実施	11,500	基礎学力の到達状況の把握と指導法の検証改善 実施学年 小学校4・6年生、中学校3年生

事業名	金額(千円)	説明
・ いしかわ学びの指針12か条の推進	12,572	学力向上プログラムの推進
・ いしかわニュースーパーハイスクールの推進	7,500	思考力・表現力・判断力等を備え、将来、国際社会で活躍できるリーダー的人材の育成 探究活動の充実を図るための合同宿泊研修の実施など 金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘
・ 高等学校における探究型学習の推進	4,000	探究型学習の推進に向けた指導法や評価法の確立など 高等学校 20校 (NSHを除く全日制普通科)
・ 土曜日の教育活動の推進	3,931	地域の人材を活用した土曜学習の推進(4市町/20か所)
・ きめ細かな指導体制の充実	—	小学校3・4年生の35人学級と習熟度別少人数授業の選択制の実施 小学校5・6年生の習熟度別少人数授業の実施 学習指導の充実等を図るため、小中学校及び高等学校に退職教員等を非常勤講師として配置
(2) GIGAスクール構想の実現による学びの質の向上		
・ 教員のICT活用指導力の向上	20,000	㊦ 管理職・推進リーダー向け研修及び推進リーダーを中心とした校内研修の実施 ㊦ GIGAスクールサポート課の設置(教員総合研修センター) ㊦ モデル校における優れた指導法の他校への普及 ㊦ GIGAスクールサポーターの派遣
・ ICT環境の整備	90,000	高校・特別支援学校高等部におけるタブレット端末の整備
(3) キャリア教育・職業教育の充実		
・ いしかわ産業教育フェアの開催	3,500	各学校による学習成果の発表、各種競技会、販売実習等
・ 産業界等と連携した専門人材の育成	10,500	企業・大学等と連携した職業に関する先進的・実践的な取組の推進 4,000 千円 専門高等学校等 10校程度 生徒の長期型企業実習、専門分野の技術力・企画力を競うコンテスト等の実施 4,500 千円 高等学校 9校 ㊦ 県内ものづくり企業との連携による工業科教員を対象としたAI・IoT研修の実施 2,000 千円 工業試験場での基礎研修、県内先進企業での実践研修の実施など
・ 企業トップ講演会の開催	700	世界的規模で活躍する企業トップの講演の開催(2回)
(4) 特別支援教育の充実		
・ ㊦ いしかわ特別支援学校と明和特別支援学校の教育環境の向上	5,000	いしかわ特別支援学校高等部の新校舎の建設(基本計画)

教育委員会

事業名	金額(千円)	説明
・ 就労支援の充実・強化	6,900	いしかわ版特別支援学校技能検定の実施 2,000 千円 ⑧更なる技能向上に向けた「プレミアム部門」の創設 特別支援学校 5校2分校 特別支援学校における農業分野への就労促進モデル事業の実施 3,000 千円 明和特別支援学校、七尾特別支援学校 障害のある生徒のインターンシップの促進 1,900 千円 行政、企業、学校等による総合的就労支援体制の整備
・ 高等学校における発達障害支援の充実	3,600	発達障害アドバイザー(15人)による学校生活の支援 発達障害キャリアアドバイザー(3人)による就労支援
・ 小中学校における通級指導の充実	—	⑨教員の配置増による通級指導教室の拡大 101学級→116学級
4 豊かな心と健やかな体を備えたタフな人づくり		
(1) 心の教育・道徳教育の充実、人権教育の推進		
・ 道徳教育の推進	5,500	推進校における「考え、議論する道徳」の研究実践 小・中学校 15校
・ 心の教育の充実	6,360	親子の手紙、グッドマナーキャンペーンの実施など
・ 人権教育の推進	12,041	学校・社会教育における人権教育・啓発の推進 指導者の研修、啓発資料等の作成・配付
(2) いじめ・不登校等への取組の充実		
・ いじめを見逃さない学校づくりの推進	9,430	いじめ対応アドバイザーの派遣など
・ 学校におけるカウンセリングの強化	162,747	⑩スクールカウンセラー等の配置(309校→312校) 小学校198校(全校)、中学校81校(全校) 義務教育学校3校、高等学校27→30校
・ 生徒指導・支援体制の充実	19,938	スクールソーシャルワーカーの配置 29人
・ インターネット等の適正利用の推進	2,541	スマートフォン等インターネットの適正な利用とその危険性に関する指導、啓発の実施
(3) 体験活動の充実		
・ いしかわ子ども自然学校の実施	6,382	自然体験プログラム、⑪SDGsエコキャンプの実施
・ 海洋体験活動の実施	862	小中学生を対象とした海洋での自然体験活動などの実施
(4) 健康や体力をはぐくむ教育の充実・防災教育の推進		
・ いしかわっ子体力アップ推進プランの実践	400	全ての公立小中高等学校における「1校1プラン」の取組
・ 教職員や児童生徒の防災意識の向上	2,500	危機管理マニュアルの点検のための専門家の派遣など

教育委員会

事業名	金額(千円)	説明
・ 通学路の安全対策の推進	2,500	通学路安全対策アドバイザーの派遣など
・ 栄養教諭の配置	—	小・中学校 77人
5 信頼される質の高い学校づくり		
(1) 教員の資質・能力の向上		
・ キャリアステージに応じた教員研修の実施	90,016	校内研修による若手教員の組織的・体系的な育成、 中堅教員マネジメント力養成研修の実施など 9,000 千円 初任者研修、管理職研修など 70,038 千円 いしかわ師範塾による即戦力となる人材の育成・確保 10,978 千円
・ 教職員の多忙化改善に向けた取り組み	289,775	スクール・サポート・スタッフの配置(再掲) (小・中・高・特別支援学校) 255,000 千円 ㊦ 部活動指導員の配置(100人→115人) 31,775 千円 ㊦ 休日の運動部活動の段階的な地域移行に向けた実践研究 3,000 千円
・ 運動部顧問の指導力向上支援	1,200	中学校へのインストラクター等の派遣
・ 教職員健康保持対策の充実	57,471	定期健康診断など教職員の健康管理 47,649 千円 教職員のメンタルヘルス対策の推進 6,401 千円 精神疾患による休職者の職場復帰訓練の実施、復帰時の 勤務負担の軽減の実施 3,421 千円
・ 教員確保対策の充実	—	教員採用説明会等の開催、就職フェア(ILAC主催)への ブース出展、教員採用試験の工夫など
(2) 教育環境の整備・充実		
・ ㊦いしかわ特別支援学校と明和特別支援学校の 教育環境の向上(再掲)	5,000	いしかわ特別支援学校高等部の新校舎の建設(基本計画)
・ 県立学校の施設設備の整備	2,482,757	大規模改修 1,152,105 千円 小松工業高等学校など7校 ㊦ 県立学校衛生環境整備の推進(再掲) 330,652 千円 ㊦ 産業教育設備の充実 1,000,000 千円
・ 高等学校就学支援金の支給	2,046,815	一定の年収未満の世帯の生徒の授業料に充当
・ 教育費負担軽減奨学金の支給	211,410	低所得世帯の高校生等に給付型の奨学金を支給
・ 修学援助の充実(育英資金特別会計)	282,957	新規貸与枠400人
・ 特別支援学校への就学援助	298,281	保護者の負担軽減

教育委員会

事業名	金額(千円)	説明
6 学校、家庭、地域が連携・協力した、社会全体による教育力の向上		
・ 家庭教育の充実	17,059	親学び講座「肝心かなめの1年生塾」の開催支援 親学びの冊子作成 361 千円 企業と連携した家庭教育支援 448 千円 電話相談等の実施、テレビ番組の放映 16,250 千円
・ 放課後子ども教室の設置支援	11,705	放課後等における学びや体験の場の提供(7市町/45か所)
7 生涯にわたり学び続ける環境づくり		
・ 県民大学の充実	38,591	教養・専門講座、ファミリー・カレッジin本多の森の開催など
・ 図書館マルチ検索・予約システムの運営	44,495	県内公共図書館の横断的検索システムの運営など
8 文化財の保存・活用		
・ 金沢城の調査研究	25,991	金沢城の総合的な研究の推進 6,592 千円 切石積石垣の確認調査、『金沢城編年史料』等の編纂など 基礎的調査の充実・発展 12,099 千円 金沢城下町の史料及び城内建造物等の調査など ⑨金沢城調査研究所設立20周年記念事業の実施 7,300 千円 シンポジウム、金沢城現地解説ツアーの開催、出土品・ 絵図の展示など
・ 世界遺産登録に向けた取り組み	5,056	文化遺産学術調査委員会の開催等 1,056 千円 「石川県に世界遺産を」キャンペーン事業への支援 4,000 千円
・ 有形文化財の保存	30,994	⑩天徳院山門の屋根修理、⑪松尾神社拝殿の保存修理など
・ 史跡名勝天然記念物の保存	37,207	⑫妙法輪寺のナンテンの保存修理 ⑬加賀海岸文化的景観の保護推進など
・ 伝統的建造物群保存地区の保存	16,000	金沢市、加賀市、輪島市、白山市
・ 埋蔵文化財発掘調査の促進と公開・活用	890,756	埋蔵文化財緊急発掘調査の促進 885,142 千円 古代ふれあい体験の促進等 5,614 千円
9 ライフステージに応じたスポーツ活動の充実		
(1) 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた取り組み		
・ オリンピック・パラリンピック教育の推進	2,900	オリンピックによる講演会、運動部活動の実技指導など
(2) 競技大会の開催支援		
・ ⑭全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の開催	130,319	実行委員会運営に対する支援 会期 令和3年7月24日～8月24日 4競技 バレーボール、ソフトテニス、剣道、なぎなた

教育委員会